

協定業者180名・国交省職員12名が参加！！

【平成28年度 愛知県ブロック災害対策用機械操作訓練】

中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所

災害現場での迅速かつ確実な応急対策の技術習得を目的として、平成28年6月29・30日、中部技術事務所構内にて、排水ポンプ車、照明車の操作訓練、ロープワーク・目測訓練を実施しました。

座学

災害活動や注意事項などの説明を受けます。



排水ポンプ車

水中ポンプと排水ホースを設置し、操作制御の説明を受けた後、水槽を河川に見立てて実際に排水運転を行います。

ロープワーク

排水ポンプの係留など、ロープを使って現場で資機材等を固定するための実技です。



目測・歩測

計測機器を用いずに自分の体を使って重さや高さなどを把握する訓練です。



昨年9月の関東・東北豪雨、今年4月の熊本地震など各地の災害において、過去の訓練参加者が現場で活躍されています。



照明車(20m級)



照明車

照明車2種類について、アウトリガー設置、ブーム展開、照明点灯、撤収と一連の操作を学びます。



照明車(10m級)

